



みつけタネ



年 組



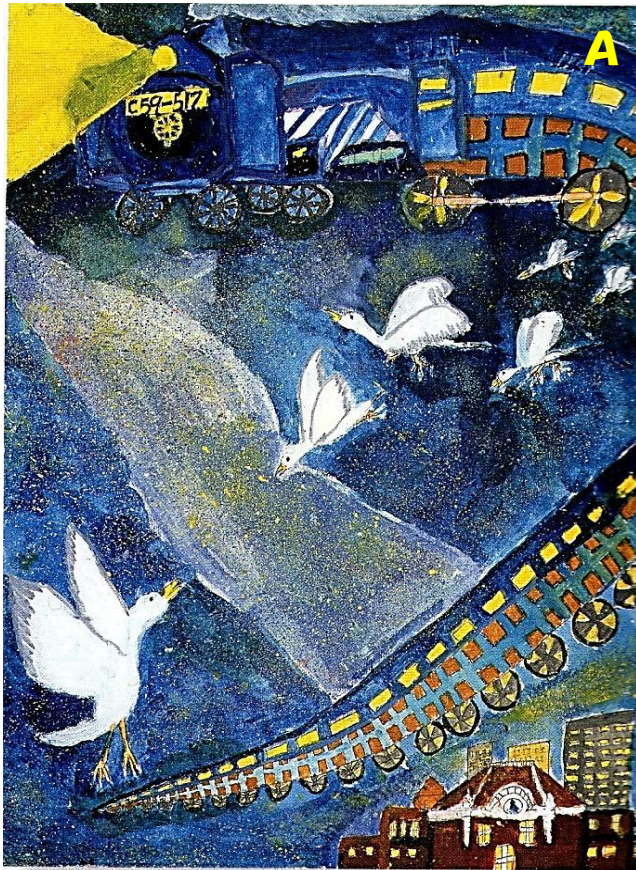
題材名「想定のつばさを広げて」教科書p30

発想の芽をだそう

チャレンジ1

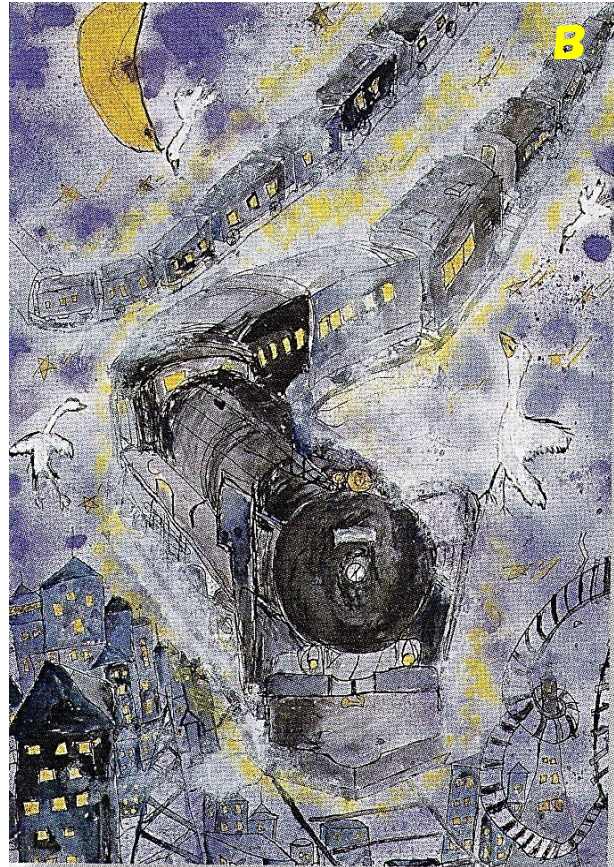


- 1 色に着目して、4枚の絵の感じ方を比べてみよう。
- 2 描かれているものに着目して、4枚の絵の感じ方を比べてみよう。
- 3 心に残った絵を1枚選んで、絵を紹介する文を書こう。



暗い青色の中に、星が輝いていて、とっても楽しそうだね。

～の絵は、汽車がせまってくる感じが、力強い感じがするな。



遠ざかる汽車を見ている感じが、さびしそうだね。

暗い色の中に汽車や人物などを明るく描く感じが心の中を表しているみたいだね。





年 組 ()

A 1 色から感じる事

2 描かれているものから感じる事

感じ方は、楽しい、さびしい、うれしいなどいろいろな気持ちがあるね。

B 1 色から感じる事

2 描かれているものから感じる事



C 1 色から感じる事

2 描かれているものから感じる事

ぼくは、～の絵の二人がお話している様子が、とっても楽しそうに感じるな

D 1 色から感じる事

2 描かれているものから感じる事

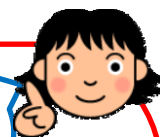


3 作者は、どんな感じの絵を描きたかったのかな。説明する文を書こう。



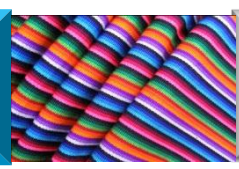
の作品

同じ作品なのに、人によって感じ方が違うのね。



～の絵は、夜空の中、主人公が、銀河鉄道に乗って宇宙へ向けて出発するときの、**ワクワクする気持ち**や**不安な気持ち**を表していると思うな。





Blank box for year and class



題材名「想どうのつばさを広げて」教科書p30 イメージを膨らませよう

チャレンジ1



・「気持ちや感じ、雰囲気」を考えて主題を決めよう。

主人公の気持ちは？

どんな感じを受けた？

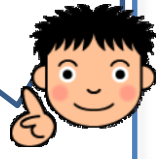
作品の雰囲気は？

心情を生かした主題を決める。

主題

Blank box for the theme

楽しい気持ちを表した作品や、幻想的な雰囲気を表した作品など、主題はいろいろ考えられるね。



チャレンジ2



・主題をもとに、場面を説明する文を書こう。

下線部は表現のヒントだよ。

「いつ」「どこで」「だれが」「どうして」「どうなった」などのことを書くといいよ。



チャレンジ3



・チャレンジ2の説明文の表現に結びつく言葉に下線を引こう。



「ごんぎつね」を例にした文だよ！参考にしてね。

兵十の家に、くりをもってやって来たごん。いたずらに came と思った兵十は、火縄銃でごんを撃ってしまった。土間には、くりが固めておいてあった。「はっ」と気がついた兵十。兵十は、「ごん、おまえだったのか。」といって悲しみにつつまれていた。ごんは、ぐったりと目をつぶったまま、うなずいた。兵十は火縄銃をばたりと落とした。青いけむりが、まだつつ口から細く出ていた。

チャレンジ1



・主題からイメージした色を「図画工作科ノート」で試そう。

あなたのイメージした「雪わたり」の場面の心情は、どのような色で表せるかな。



楽しい



おだやか



わくわく



不安

自分が表現したい心情や雰囲気合っているのは、どれかな。「図画工作科ノート」で、いろいろな表現方法を何回も試してみよう。



参考作品を見て、次の表現方法も「図画工作科ノート」で試してみよう。

- ローラーで描いてみよう。 筆で自由に描いてみよう。
- 絵の具をにじませてみよう。 絵の具をたらししてみよう。
- 型押ししてみよう。 ブラシでこすってみよう。

チャレンジ2



・登場人物や物語の構成に必要なものを考えて、「図画工作科ノート」にアイデアスケッチをしよう。

「ごんぎつね」を例にした文だよ！参考にしてね。



「ごん」の心情や表情、動きを想像しよう。

兵十の家に、くりをもってやって来た「ごん」。いたずらに came と思った兵十は、火縄銃で「ごん」を撃ってしまった。土間には、くりが固めておいてあった。「はっ」と気がついた兵十。兵十は、「ごん、おまえだったのか」といって悲しみにつつまれていた。「ごん」は、くったりと目をつぶったまま、うなずいた。兵十は火縄銃をぱたりと落とした。青いけむりが、まだつつ口から細く出ていた。

場面の様子を想像しよう。

兵十の心情や表情、動きを想像しよう。



みっけタネ



年 組



題材名「想どうのつばさを広げて」教科書p30

発想を広げよう

・自分の作品の説明を書こう。

「図画工作科ノート」

「図画工作科ノート」

背景をイメージした表現

登場人物や物語の構成に必要なものの表現

背景の工夫

作品の説明

チャレンジ1



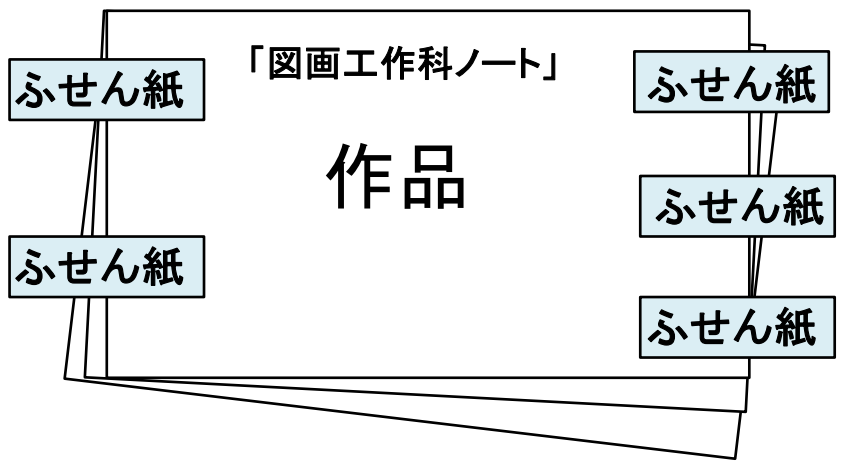
・自分のイメージを表すために、形や色をどのように工夫したか書こう。

例えば、楽しい気持ちを黄色で、幻想的な雰囲気や青で表したよ。



・ふせん紙に、感想や気付いたこと、アドバイスを書いてあげて、友達の「図画工作科ノート」にはりつけよう。

チャレンジ2



・形や色で登場人物の心情や場面の様子が効果的に表せているか見よう。

・分からないことは、友達に質問しよう。

・マイナスのコメントは書かないようにしよう。

・参考になったことや、自分の作品に生かせそうなことを書こう。

チャレンジ3

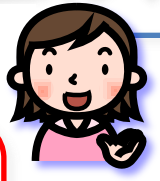




題材名「想どうのつばさを広げて」教科書p30

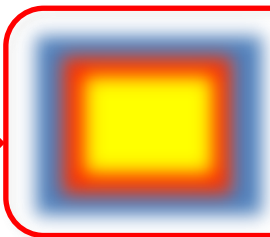
構想を練り上げよう

チャレンジ1



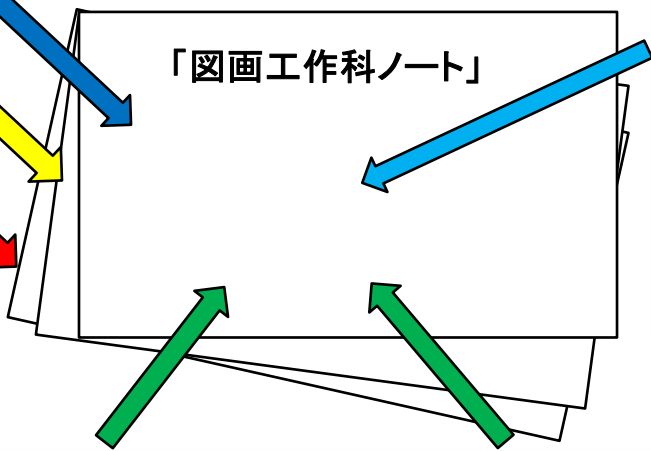
・画面構成を考えよう。

・どれを選ぶか。
・2つまたは、3つを組み合わせるか。



・組み合わせるとこのようなイメージだよ。

- 背景1
- 背景2
- 背景3



・主人公を入れよう。

- 大きさ** 主人公が何をしている場面か分かるか。
- 配置** 物語の場面の様子が伝わるか。
- 動き** 主人公の心情が分かるか。
- 奥行き** 遠い景色と近くの景色が重なっているか。

・表現にしまったら「図画工作科ノート」を振り返ろう。

・主人公以外の登場人物や画面構成に必要なものを入れよう。

・鑑賞会で、気付いたアイデアも取り入れよう。

・並べたり、並べ直したり、トリミングしたり、重ねたりしてみよう。

・イメージが表現できるまで、「図画工作科ノート」で何回も試してみよう。

画用紙に下描きをしよう。

・下描きに入っても、よいアイデアはどんどん取り入れよう。

